

※以下手順は、平成29年度導入機器を基に作成したものです。

第1章 校内LANパソコン等運用マニュアル（補足②）

あらかじめ計画されている作業停電（電気保安協会の点検等）が行われる際には、以下の流れでサーバ等のコンピュータを操作し、電源のOFF/ONを実行してください。

また、事前に教育指導課へ停電となる日時等を連絡してください。

連絡先	教育指導課情報化推進係
電話	***-****

第1節 サーバラック内の機器設置状況

1 通信機器（スイッチ）：1台

2 モニター，キーボード，マウス：各1台

3 セキュリティ機器：1台

4 ハードディスク：1台

5 サーバー：1台

6 UPS（無停電電源装置）：1台

7 キャッシュサーバー：1台

1-1

第2節 作業停電前 - コンピュータの電源を切断 (OFF) する

【電源切断の流れ】

＜電源を切断及び確認する順番＞

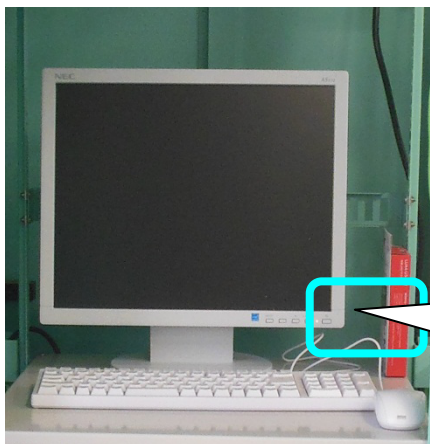
- (1) 各パソコン
- (2) サーバー【1台】
- (3) ハードディスク【1台】
- (4) UPS【1台】
- (5) セキュリティ機器 (専用UPS含む)【2台】
- (6) キャッシュサーバー

1. 各パソコン

今回、整備をしたデスクトップパソコン、ノートパソコンの電源を『校内LANパソコンクイックガイド』を参照し、切断してください。

2. サーバー

- ① モニターの電源を投入 (ON) します。

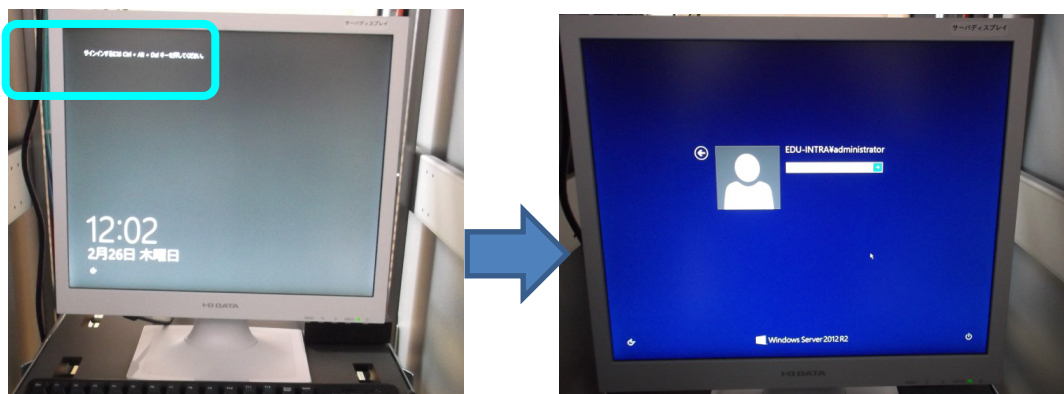


ディスプレイ下方中心から
右端の電源マークのボタンを押す。

電源ON時 : 青色に点灯

電源OFF時 : 消灯

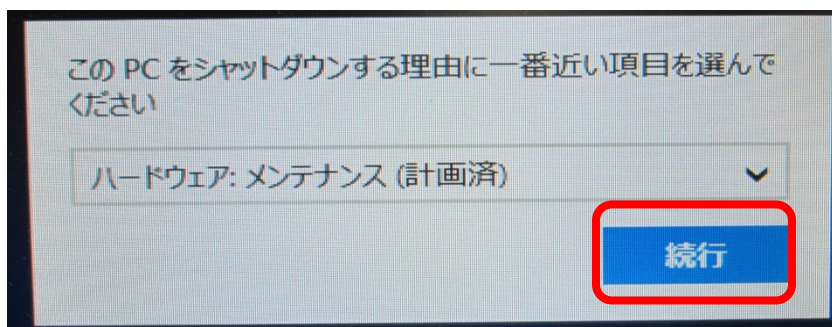
- ② モニターに『ログオンするには、Ctrl + Alt + Del を押してください』と表示されるので、Ctrl + Alt + Del を押すと、ログオン画面が表示されます。



- ③ ログオン画面右下の電源マークをクリックし、「シャットダウン」を選択します。



シャットダウンの理由を「ハードウェア：メンテナンス（計画済）」とし、『続行』をクリックします。



⇒ サーバーのシャットダウン処理が始まり、電源が切断されます。
※サーバーにログオンする必要はありません。

- ④ モニターの画面が真っ黒になるまで待ちます。
⇒ これでサーバーが電源OFFとなります。

【参考】サーバーのシャットダウンが完了すると、下図の右端の2つのボタンのみが点灯状態となります。確認のうえ、次の作業に進んでください。



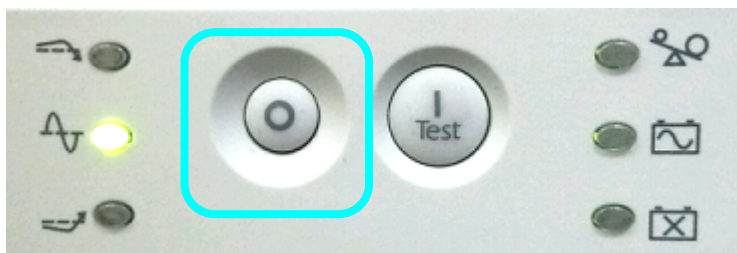
3. ハードディスク

- ① ハードディスクはサーバーに連動してシャットダウンされますので、操作の必要はありません。ハードディスクの電源ランプが消えたことを確認してください。

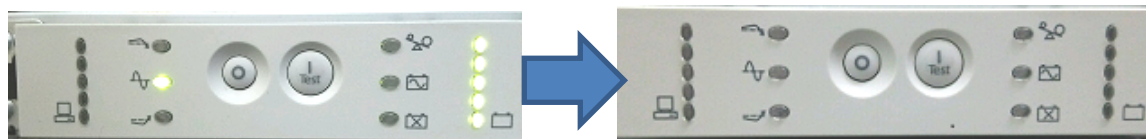


4. UPS

- ① 電源ボタン“O”を押してください。



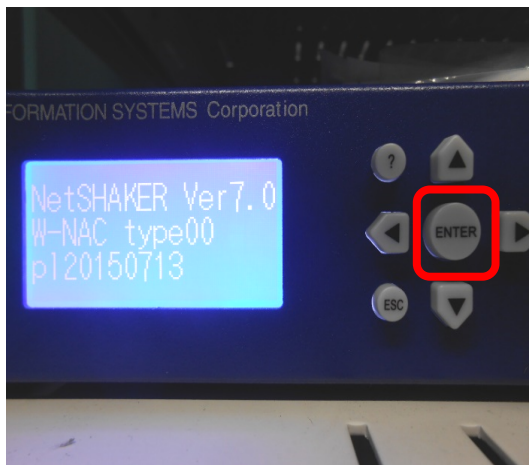
- ② 全てのランプが消えることを確認してください。



5. セキュリティ装置



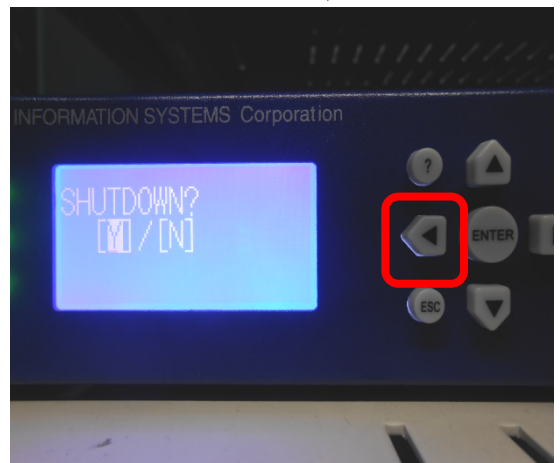
I



II



III



① 上図 I 赤枠内『Enter』ボタンを押します。

② 液晶パネルに『POWER SHUTDOWN』と表示されるので、さらに『Enter』ボタンを押します。

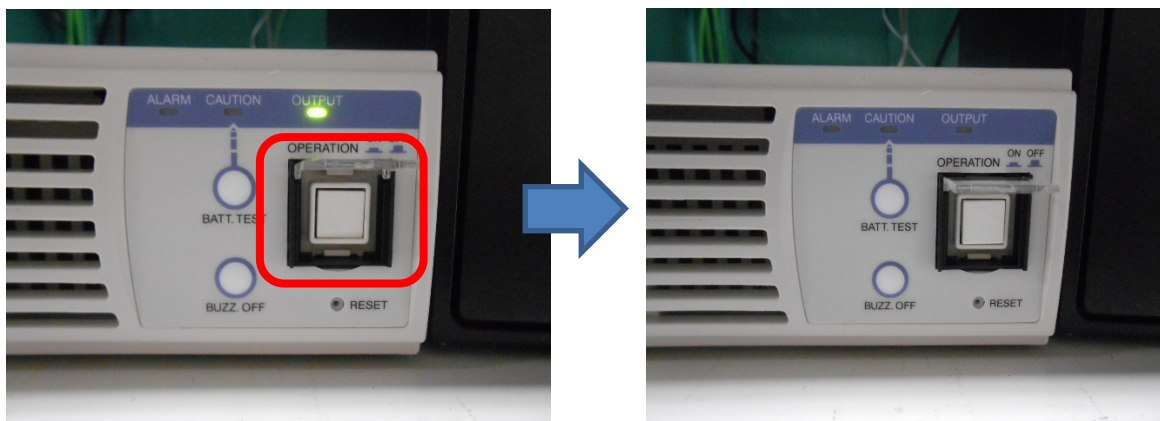
③ その後『Y/N』を選択する表示となりますので、『◀』もしくは『▶』ボタンで『Y』を選択し、『Enter』ボタンを押すことで電源が落ちます。

④ 液晶パネル表示が消えたことを確認後、専用UPSの電源を落とします。

(専用UPS)



↓拡大



⑤ 右側にある透明なカバーの下にあるボタンを押すと専用UPSの電源が落ちます。ランプ等が消えたことを確認してください。

以上で停電作業前の電源切断作業は終了です。

通信機器と呼ばれるスイッチ等に電源スイッチはありません。よって、停電時は電源コンセントを抜いて対応するところですが、サーバーラック内には、電源が多数使用されており、ラック内の電源コンセントへも手も届かない状況です。スイッチ等は、特に電源コンセントを抜く必要はありません。